



## 子育て支援の充実を

町長 様々な施策で対応



▲安心して生み育てられる保育環境

**問** 世界的な経済危機によって社会環境が変化。母親が働くことで保育園の入所希望は増えている。町内4園の現状は。

**答** 定員を超える入所者数であり、最近では待機児童が発生している。

**問** 特別保育のひとつ「病後児保育」の現状で、子どもを預けたいときにすぐに預けることができないう課題は。

**答** 生後57日目を降から小学校就学前まで。病気の回復期にあり、集団保育が困難で、保護者の勤

### 子宮頸がん予防対策は

**問** 子宮頸がんは、10代前半にワクチン接種することで予防効果がある。発症の仕組みや検診の大切さ、予防ワクチンに関する正しい知識の啓発は。

**答** 町の広報紙などでPRに努める。検診の無料クーポン送付時には、女性のためのがん検診手帳を同封。検診の重要性や治療方法、相談窓口などを紹介している。

**その他の質問**

- ▼中学校給食の概要は。
- ▼ため池事業の推進は。
- ▼視覚障がい者支援は。

## 町有地売却の考え方は

町長 原則として一般競争入札



公明党  
宮尾 尚子



▲どのような子細があっても住民への対応は誠実に

**問** 町有地の売却については、普通財産運用委員会で、売り払い、貸付交換、管理など、厳格に定められており、町長といえども、勝手に売却できない。本年6月頃、住民に対して、土地の売却を約束されたと聞かされた。

**答** 条件によっては随意契約も含め、普通財産運用協議会で協議をする。原則は一般競争入札。

一般的な話であって、土地の売却を約束したことはない。

**問** 土地売却の申し込み

### 学童保育への国の動向は

**佐伯 厚労省通知はまだ**

**問** 政府は「学童保育を小学校卒業までを対象とする」と素案を発表したが、指導員の待遇改善など、国の足並みをそろえてはどうか。

**答** 国からの詳細な通知がない段階であり、「放課後子ども教室」との連携を図りながら、公設化に向けて準備を進めたい。



議会閉会中も案件の審査・調査を行う委員会。その活動内容をお知らせします。



▲ダイワボウ社宅跡地の雨水排水溝を確認する建設水道常任委員

## 建設水道

### 現地調査を実施

■11月5日開催  
土木グループ関係  
4箇所を現地調査

①住友精化(株)別府工場  
ゲリラ豪雨時の道路冠水は10cm程度である。  
対策として、町道南側工場敷地境界部に企業の協力を得て、透水型の側溝を整備する。

②ダイワボウ社宅跡地の雨水排水  
社宅跡開発地からの雨水の負担を分散するため、一部を工場内の排水路に越流させる。  
地区内の道路公園・公民館用地の割合は、全体の32%を占める。



▲順調な大中踏切拡幅工事

③町道東耕地1号線  
側溝の根本的な改修は町道浜幹線の完了後となるが、計画的な道路の改修は、さらに検討が必要。

④大中踏切拡幅工事  
踏切内の舗装板は、太陽電機標準仕様のゴム製に改修され、通行車両の騒音は随分と軽減されていた。

## 議会広報公聴

### 住民に親しまれる広報へ

■11月12日  
鳥取県北栄町を視察

先進的な取り組みをしている鳥取県北栄町議会広報の編集方法を調査した。

今回は、住民に親しまれる議会だよりを作成す

るため、播磨町議会だよりの課題・問題点などを確認し、その解決方法を研究した。



▲鳥取県北栄町の議会だより